



第3号様式 (第13条)

函館市IT・ロボット等活用生産性向上補助金等実績報告書

令和2年(2020年)12月11日

函館市長様

住所 函館市本通2-31-6  
申請者 氏名または団体名 (株)ヨシコンメディカルファーマー  
および代表者氏名 代表取締役 高橋 貴博

令和2年(2020年)6月24日付け函経工をもって補助金等の交付決定を受けた下記の補助対象事業は、令和2年(2020年)11月30日に完了したので、関係書類を添えて報告します。

記

- 補助対象事業の種類 (該当する番号を○で囲むこと。)  
① 専門家派遣型IT・ロボット等設備導入支援事業  
(2) IT・ロボット等活用共同研究支援事業

2 補助対象事業の名称 レセプトコンピュータ及びPOSシステム導入

3 補助金等交付決定通知額 金 2,000,000円

4 補助金振込先 (申請者の口座)

銀行名	支店名	口座の種類	口座番号
口座名義	(カナ) [Redacted]		
	[Redacted]		

5 実績書 別紙1のとおり

6 収支決算書 別紙2のとおり

## 実績書

事業の名称	レセプトコンピュータ及びPOS システム導入
実施内容	<p>調剤システムおよびそれと連動した POS システムの導入</p> <p>① システム処理時間の短縮による患者サービスへの転換。 ② 患者サービスの向上に伴う薬局評価向上と増患推進。</p>
期待される効果	<p>① 全体的な機能性向上による業務全般の処理時間短縮。特にオプションソフト『@調剤』により平行調剤（事務・薬剤師の同時作業）、薬歴業務向上による服薬指导入力の短縮時間を患者へ転換（充当）を実現、待ち時間の短縮。</p> <p>② 上記①によるシステム処理時間の短縮、オプション『医療情報マニュアル』によるビジュアルでの分かり易い服薬指導、服薬中の OTC・サプリの服薬管理によるかかりつけ薬局としての地位確立により増患への対応を図る。</p>
今後の展開について	<p>今後普及していくことが予想されるオンライン服薬指導システム導入を視野に入れ、実施準備、勉強会等の実施。在宅支援への対応も検討し、モバイル機器導入、その他導入に向けた準備。</p> <p>また、全体的に機能性向上によって業務全般の処理時間が短縮されたことにより、患者サービスの質の向上を図り、上記②にもあるように、かかりつけ薬局としての地位確立を図っていく。</p>
研究者の協力内容 (共同研究支援事業の場合)	

- (注) 1. 実績書の内容について、詳細に記載すること。(別紙も可)
2. 導入した商品の写真および概要のわかる資料ならびにその他必要と認めた書類を添付すること。

## 収支決算書

## 収入の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
自己資金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	レセコン一式及び POS システム導入費 用
市補助金	2,000,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	
合 計	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	0	0	

## 支出の部

(単位：円)

項 目	本年度予算額		本年度決算額		増 減		内 訳
		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業		うち補助 対象事業	
レセコン5台	3,200,000	3,200,000	3,200,000	3,200,000	0	0	領収書参照
POS レジ1台	800,000	800,000	800,000	800,000	0	0	
合 計	4,000,000	4,000,000	4,000,000	4,000,000	0	0	

収支差引額 0 円

注) 1. 金額については、すべて消費税および地方消費税相当額を除いた額で記載すること。